

# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成17年11月28日、当時小学1年生の雄也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌29日に亡くなりました。



今日は、コロコロにはや、いろいろ中でお話をしこくください。ありがとうございます。ばくほ。この命の大切さ学習教室で命が本当に大切だとあらため思いました。命は、お父さんとお母さんからもらつたものではないものの命を大切にしようと本当に思いました。

交通事故はきをつけっこも、おさるそのたと知り、ふたん通りなれっこいる道こそをつけて通らないといけないなあと思いました。来年は、弟を2人つれて登校することになるので、安全に学校に登校したいです。

学校名

北秋田市立鷹巣小学校



永嗣さん 4月からは弟さんと一緒に登校楽しみですね。命の大切さや交通安全について学習教室で感じた気持ちを兄弟と持ち��けてください。



# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成17年11月28日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌29日に亡くなりました。



今、私たちが生きていること・事故や事件にあわずに済んでいることが、とてもありがたく、すばらしくいきとななのだと、考えることができました。

雄宇也くんが生きたかった、29日の続きの日を私たちが生きていることを考えれば、生きるよろこびと雄宇也くんのような人たちがかわいそうだとハラ気持ちが混ざって、とても不思議な気持ちになりました。

誕生日が“きても、ケーキのろうそくはず”。ヒツ本のままで、年だ。です」とワチ、1年生のまま。そのこと、お母さんつらさが身にしみた気がして、涙があふれました。つらいのは被害者だけじゃない、残された家族もなのだとと思うと、交通事故は無くさなければいいな」という思いになりました。

家族を無くした悲しみは消えないと息いますが、少しでも心の支えになればいいなと思います。これからも、命の大切さをたくさんの人々に伝えてほしいです。

学校名

北秋田市立鷹巣小学校

名前

中嶋奈々美



奈々美さん、11月26日の犯罪被害者週間「県民のつどい」では、お手紙を朗読していただきましてありがとうございました。  
奈々美さんの気持ちが皆さん的心に伝わる朗読でした。  
奈々美さんが思うように事故があると残された家族の辛さは、とても大きいと思います。奈々美さんのようにたくさんの方が心の支えになってくれたらいいなと思いました。



# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成 17 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌 29 日に亡くなりました。



私は、「ふつうだよ」とよく口にしていました。でも今日のお話を聞いて、家族や友達と笑い合ったり、けんかしたり、そういうことができるのは幸せだなと思いました。今の「ふつう」が「ふつう」じゃなくなるかもしれないと考えたら、こわさでいいになりました。私は、交通事故をかるく考えていたけど、今は、とてもおもいことだと思いました。私は、下校しているとき友達と笑ったりしています。でもそのせいで事故にあたらなければいいと思いました。私は、まだ生きています。でも雄宇也くんのように、相手の不注意で、命を失ってしまう人もいます。熊谷さんには「未来」があるといつただけました。だからその「未来」を大切に 1 日、1 日を生きていけたうと思います。今日は、本当にありがとうございました。熊谷さんのおかげで、命というものの大切さを改めて、気がしてくれました。これからも、がんばってください。

学校名

北秋田市立鷹巣小学校



日奏さんの言う通り、交通事故はとてもおもいことで、みんなを悲しませてしまいます。

これからも命の大切さを忘れずに、そして、「未来」を大切に歩んでくださいね。



# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成17年11月28日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌29日に亡くなりました。



私は今日熊谷さんのお話を聞いて、命のかけがえのなさに気づきました。雄宇也くんには、これからずっと長く、楽しい人生があつたのに…。と残念に思いました。

一人でくになると、家族や周りの人も悲しい気持ちになることを知りました。今、私が持っている、たった一つの命を、大切にして、過ごしていきたいと思いました。雄宇也くんのように、生きたくても生きることのできない人がいることを知ったので生きていることをあたり前に思わないようにしたいと思います。今日は命の大切さを私達に教えてくれてありがとうございました。これからも命の大切さ、あたりまえではないこの生活のかけがえのなさをもっとたくさんの人へ伝えてください。なにをどうしても、死くなってしまった人はもどっこないからこそ、1日、1日を大事に過ごすことを私も家族に伝えたいと思います。そして、いつか交通事故のない安全な暮らしになれるといいですね。

改めて命の大切さ、かけがえのなさについて考えることができてよかったです。本当にありがとうございました。

学校名

北秋田市立鷹巣小学校



聖花さん、命のかけがえのなさについて教えてくれて、ありがとうございました。熊谷さんのお話を聞いて感じたことをご家族にも伝えられると、とても嬉しいです。

これからも家族や友達と一緒に一日一日を大切にしてくださいね。



# 命の大切さ学習教室に参加して

熊谷雄宇也くんのお母さんに宛てた手紙です。

平成17年11月28日、当時小学1年生の雄宇也くんは、下校途中に乗用車にはねられ意識不明の重体となり、翌29日に亡くなりました。



ほくは、命の大切さについて勉強して已々めて確認することができたし、新たな発見などを知りよかったです。実際、事故で亡くなられた雄宇也さんなどの方がいるのか現状なので事故をゼロにするとということは難しいかも知れませんが、防ぐことならできることでそこまでいい生活したいです。いくら防ぐと思っていても防げない事故などもありますが、今回の話を聞けば防げることもあると思いました。軽い事故や重大な事故をどちらも減らすような社会になってしまいです。秋田県でもたくさんの事故が起きているのでは、秋田県から減らしていきたいです。本当に今回はありがとうございました。

学校名

北秋田市立鷹巣小学校



事故を減らすためには、車を運転する人も歩いている人も、「事故は自分に関係ないこと」という考えをしないことが大切です。まずは琥明さんが家族に「気をつけてね」という一言を伝えることから、事故が減ってくれればいいなと思います。琥明さん、お手紙ありがとうございます。

